

会告

日本木材学会 木材強度・木質構造研究会  
秋季シンポジウム

木質構造における材料および接合部の課題

<研究会シンポジウム>

日 時：10月23日（火）13：00～17：00（予定）

場 所：東京大学農学部1号館8番教室

参加費：5,000円（一般）、1,000円（学生）

内 容：

公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律が施行され、地域の材を用いた大規模建築物の木造化や内装化が期待されている。しかし、大規模建築物となると、住宅とは異なり用いる部材のサイズやそれらの接合方法、あるいは防耐火等が大きな課題となる。そこで、本シンポジウムでは、材料と接合部に的を絞り、講師の方のこれまでの研究を踏まえた上で、現状と課題に関する話をしていただき、今後の展開について討論する。

(1) 林 知行（森林総合研究所）：

絶滅危惧分野としての木質材料学

(2) 小松幸平（京都大学生存圏研究所）：

木質ラーメン構造を構成するモーメント抵抗接合法

—新たな知見と未公表資料を含めて計算法を再考する—

参加希望の方は、シンポジウムおよび討論会の両方またはどちらか、およびお名前、ご連絡先（E-mail アドレス）を明記の上、下記連絡先または幹事へ連絡をください。

連絡先：中村 昇（秋田県立大学木材高度加工研究所）[noboru@iwt.akita-pu.ac.jp](mailto:noboru@iwt.akita-pu.ac.jp)

幹 事：森 拓郎（京都大学生存圏研究所）[moritakuro@rish.kyoto-u.ac.jp](mailto:moritakuro@rish.kyoto-u.ac.jp)

<討論会>

日 時：10月23日（火）18：00～20:00（予定）

場 所：アブルボア東京大学（向ヶ岡ファカルティハウス）

参加費：3,000円（一般）、3,000円（学生）